

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>	中国語II A [文法・文化理解] C208 Intermediate Chinese A [Grammar, Cross-cultural understanding]				担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 前田 尚香			
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	金2		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
江蘇省の作家、陸文夫が1987年に発表した短編小説『清高』を講読する。小学校の先生の縁談を軸に、都市の人々の日常生活がコミカルに描かれている。当時の社会背景なども考察しながら、日常生活、会話でよく使われる表現を中心にレベルアップを目指す。									
【到達目標】									
<ul style="list-style-type: none"> ・総合的なレベルアップを目指す。授業は講読が中心であるが、同時にきちんと発音できることを目指す。 ・作品を通して、当時の社会背景や風俗習慣に対する理解を深める。 									
【授業計画と内容】									
<p>短編小説『清高』の前半部分を中心に講読する。</p> <p>第1回 イン트로ダクション 授業の進め方、予習の仕方などについて。作品の内容にも触れる。</p> <p>第2～14回 作品の講読 テキストの注釈などを参考に、文法や語彙に注意しながら作品の前半部分を読み進める。(テキストのp.30くらいまでを予定。)</p> <p>同時に、作品と社会背景についての理解も深める。発音のテストなども行う。</p> <p>第15回 期末試験/学習到達度の評価</p> <p>第16回 フィードバック(方法は別途連絡する)</p> <p>なお、以上は履修者の習熟度などにより若干変更する場合がある。</p>									
【履修要件】									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
【成績評価の方法・観点】									
学期末試験の成績(70%程度)に、平常点(30%程度)を加えて評価する。									
【教科書】									
陸文夫著、大河内康憲編『清高』(朝日出版社)ISBN:4-255-45018-8									
【参考書等】									
(参考書) 授業中に紹介する									
【授業外学修(予習・復習)等】									
毎回必ず予習が必要。教科書の本文にはピンインが付記されていないので、単語の発音と意味を注意深く調べ、事前に自分で訳文を作っておくこと。									
【その他(オフィスアワー等)】									